

## 営業体制の刷新!!

“もっともっと喜ばれる銀行”を目指し、  
「本業支援」の更なる強化へ



### 1. 「本業支援部」を新設しました。

「本業支援推進部」、「営業推進部」、「仙台法人営業部」の3部門を統一融合することで、本業支援、中小企業融資、職域取引の推進の一体化やサービスの充実を図ってまいります。

### 3. 「法人営業室」、「山形法人グループ」を新設しました。

「本業支援部」内に「法人営業室」を設置し、更に「山形法人グループ」を設置することにより、山形地区における営業体制を強化するとともに、先進的かつ高度なご提案を積極的に行ってまいります。

### 2. 「法人戦略室」を新設しました。

「本業支援部」内に「法人戦略室」の設置により、本業支援の高度化や中小企業取引拡大に向けた戦略に特化することで、商品やサービスの充実を図ってまいります。

### 4. 「個人営業室」を新設しました。

「営業統括部」内に「個人営業室」を設置してお客さまの資産運用相談に特化したFA<sup>※1</sup>を増員、併せて営業店にMA<sup>※2</sup>を配置、個人のお客さまの資産運用に特化する行員を増員します。これにより、個人資産に係る多様化するニーズにお応えします。

※1. FA=フィナンシャルアドバイザー ※2. MA=マネーアドバイザー

## 被災地の復興を支援!!

～被災地へ新店舗の出店を決定～

### ●被災地・南三陸町歌津地区へ店舗再出店を決定

当行は、平成28年春ごろを目途に南三陸町歌津地区に歌津支店を再出店いたします。

歌津支店は、東日本大震災の津波で全壊し、平成26年1月に同町志津川地区の新店舗にて志津川支店と同居する形で業務を再開しておりましたが、復興支援や被災者の利便性回復をさらに進めるため再出店いたします。



歌津支店完成予想図

### ●荒井支店を新規出店、新店舗には南小泉支店も移転

当行は、平成28年春ごろを目途に仙台市若林区の荒井西土地区画整理地区に荒井支店を新規出店いたします。また、南小泉支店の店舗老朽化が進んでおり、新店舗内に移転・同居することで金融サービスを向上させます。

荒井西地区は沿岸部被災者の防災集団移転地区となっており、当行の新店舗出店により、被災者の生活利便性の回復にも貢献してまいります。



荒井支店・南小泉支店完成予想図

## 女性の活躍を応援!!

～育児休業者をフォローアップ～

当行は、平成27年4月、10月に、女性の活躍を応援するため育児休業者向けフォローアップセミナーを開催いたしました。セミナーでは、先輩行員による職場復帰の体験談や銀行業務に係る様々な情報提供、参加者同士の情報交換等を行い、育児休業者が不安なく職場へ復帰できるようにフォローを行いました。

今後も当行は、女性が育児と仕事を両立して活躍できる環境作りに取り組んでまいります。



### 地元企業の成長を支援、じもと創生本業支援ファンドを組成

じもとグループのきらやか銀行と仙台銀行は、平成27年10月に日本政策投資銀行と「じもと創生本業支援ファンド」(10億円)を新たに組成いたしました。

このファンドは、地元の中堅・中小企業が新規事業へ進出、あるいは事業拡大に向けて財務基盤を強化するなど事業成長に取り組まれるにあたり、優先株式や劣後ローン等の成長資金を提供し、地元企業の成長発展と地域雇用の創出を支援するものであります。

### じもとホールディングスTVCM「あしたへつなぐ篇」制作

じもとホールディングスは、じもとグループの新しいイメージテレビCM「あしたへつなぐ篇」を制作し、平成27年10月から宮城県と山形県で放送しております。

今回のCMでは、宮城県沿岸部の水産業者と山形県の小売業者をつないだ当グループのビジネスマッチングの実例をご紹介し、本業支援を通じて両県の「人・情報・産業」をつないで地域経済の復興と創生に貢献していく当グループの長期ビジョンをアピールしております。当グループの“想い”を込めたテレビCMをぜひご覧ください。



### 宮城県へ震災復興寄附金を贈呈

じもとグループのきらやか銀行と仙台銀行は、平成27年10月、宮城県に震災復興への寄附金200万円を贈呈いたしました。

この寄附金は、平成27年6月～8月に実施したグループ共同キャンペーン「東北の夏、じもとの夏2015」において、お客さまにお預け入れいただいた定期預金の一定割合を、復興支援金として寄附したものです。

今後もしもとグループは、様々な形で、震災復興と地域経済活性化に貢献してまいります。



宮城県庁での贈呈式